

# 東日本大震災復興支援



がんばろう日本！つながろう音楽で！  
～カワイは「日本の元気」を応援します～

# チャリティーコンサート at カワイ表参道

5月12日(木) 12:00~13:30

会場：カワイ表参道コンサートサロン「パウゼ」

入場料：1,000円

お問合せ先：カワイ表参道 Tel 03-3409-2511

## 弘中 孝

Takashi Hironaka



### Program

ブラームス J. Brahms

3つの間奏曲 作品117 3 Intermezzi Op.117

バッハ=ヘス Bach=Hess

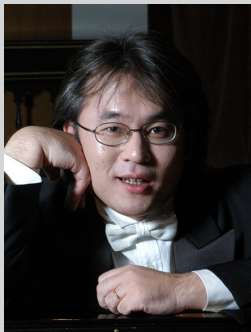
主よ、人の望みの喜びよ Jesu, Joy of Man's Desiring

### Profile

桐朋学園高校音楽科を経て、同大学音楽学部に進む。'61年音楽コンクール第1位特賞及び安宅賞を受賞。翌年第1回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクール入賞。'63年フルブライト給費留学生として渡米、ジュリアード音楽院でゴロニツキー教授に師事。'65年渡仏、'67年シフラ国際コンクール第1位金賞、'69年ロン・ティボー国際コンクール第4位入賞。帰国後は、小澤征爾=新日フィル、ロブロ・フォン・マタチッチ=N響をはじめとする多くのオーケストラとの共演、「桐五重奏団」のメンバーとして、またヴァイオリニスト久保陽子とのデュオコンサートなどで、国内はもとより海外公演も多数行い高い評価を得ている。日本音楽コンクール運営委員や国際ピアノコンクール審査員を務めるなど教育分野でも活躍。現在、東京音楽大学教授。

## 石井 克典

Katsunori Ishii



### Program

リスト F. Liszt

ダンテを読んでーソナタ風幻想曲

Après une lecture du Dante - Fantasia quasi sonata

コンソレーション 第3番 Consolation No.3

### Profile

7才でピアノを始め、第59回日本音楽コンクール第3位入賞。1992年タングルウッド音楽祭に特待研修生として招かれ、L・フライシャー、P・ゼルキン両氏に師事。翌年、R・カサドシュ国際ピアノコンクール第4位。1996年、ニューヨーク・マネス音楽大学大学院をJ・フィーデルマンピアノ賞を得て修了。翌年、浜松国際ピアノアカデミーコンクール優勝。カーネギーホール等で演奏を重ね、これまでにソリストとしてNY・ニューアムステルダム響、カユーガ室内管、オハイオ室内管、中米・コスタリカ国立響、読売日響、日本フィル等数多くのオーケストラと協演。東京音楽大学准教授として、また国内外でマスタークラスを行い、後進の指導にも努める。ハイドンイヤーの昨年はボルトガルのヴィアナ・ド・カステロ国際音楽祭においてハイドンのピアノ協奏曲等を演奏。2012年にはドイツのWeikersheim Castle 国際音楽祭に招かれている。カリフォルニア国際コンクール (USA) 審査員。アセアン・ショパン国際ピアノコンクール (マレーシア) 審査員。2006年第6回、2012年第8回浜松国際ピアノコンクール運営委員。2009年第7回同コンクール専門委員。

## 菊地 裕介

Yusuke Kikuchi



### Program

ベートーヴェン L.v.Beethoven

ピアノソナタ第28番 作品101 Sonata in A major Op.101

### Profile

東京生まれ。高校2年の'94年、日本音楽コンクールで第2位。高校卒業と同時に渡欧し、パリ国立高等音楽院入学。高等課程を経てピアノ研究科を修了したほか、5つの一等賞を得てピアノの他に歌曲伴奏、作曲書法の高等ディプロマを得ている。ハノーファー音楽大学でさらに研鑽を積み、'09年ドイツ国家演奏家資格を取得。'97~'99年ロームミュージックファンデーションの奨学生。'04~'06年文化庁新進芸術家海外留学研修員。加藤伸佳、ジャック・ルヴィエ、アリエ・ヴァルディの各氏に師事。マリア・カナルス第1位、ボルト第1位のほか、ジュネーブ、ベートーヴェンなど、数多くの国際コンクールに上位入賞。11年の欧州生活から'07年帰国後、これまで発売された5枚のCDのうち「B-A-C-H」「ベートーヴェン・モニュメンタル」はレコード芸術誌特選盤に選ばれているほか、自作の編曲を含む「無伴奏ヴァイオリンパルティータ第2番 (ピアノ独奏版)」および「シューマン・ダヴィッド同盟舞曲集」「シューマン・アレグロ」の校訂譜が全音より出版されている。東京藝術大学、東京音楽大学の各校にて、後進の指導に当たっている。